

科目名	実習Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間コースパターン専攻		夜間
学年	2年	授業形態	講義20% 実習80%
時間数	150	作成者	酒井知可子

【科目の到達目標】

ショールカラーのジャケット、テーラードジャケット、ラグランスリーブのコートにより作品の構造を理解し、縫製知識と技術を修得する。

【科目の概要】

ファッション業界において商品企画をする為に洋服の構造を理解することは不可欠である。企画を立てるにあたっての必要な縫製技術と知識への理解を深める。

【授業計画】

75分/コマ	前期	後期	
1・2	ショールカラーのジャケットの製図	31・32	チェックテーラードジャケットの製図
3・4	ショールカラーのジャケットの裁断	33・34	チェックテーラードジャケットの裁断
5・6	ショールカラージャケットの縫製	35・36	↓
7・8		37・38	チェックテーラードジャケットの縫製
9・10	↓	39・40	↓
11・12	↓	41・42	↓
13・14	↓	43・44	↓
15・16	↓	45・46	↓
17・18	↓	47・48	↓
19・20	↓	49・50	↓
21・22	↓	51・52	↓
23・24	↓	53・54	↓
25・26	カットソーの製図・裁断	55・56	↓
27・28	カットソーの縫製	57・58	↓
29・30	カットソー仕上げ 試験	59・60	↓
		61・62	ラグランスリーブのコートの製図
		63・64	ラグランスリーブのコートの裁断
		65・66	↓
		67・68	ラグランスリーブのコートの縫製
		69・70	↓
		71・72	↓
		73・74	↓
		75・76	↓
		77・78	↓
		79・80	↓
		81・82	↓
		83・84	↓
		85・86	↓
		87・88	↓
		89・90	提出 試験

【成績評価方法】

作品(的確な縫製、完成度)60%、試験30%、平常点10%(課題全提出、締切期日の厳守)
指導要綱の認定要綱に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

プリントを配布

『ジャケット』『コート』『テーラリングテクニック』 上田安子服飾専門学校最新版

【教材・教具】

ミシン等縫製機器、洋裁道具一式 定規類一式

科目名	クリエイションテクニックⅠ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	前期
コース	ファッションクリエイター夜間コースパターン専攻		夜間
学年	2年	授業形態	講義20 % 実習80 %
時間数	50	作成者	酒井知可子

【科目の到達目標】

レディスウェアの基本アイテムであるシャツ、パンツの構造を理解し、縫製知識と技術を習得する。

【科目の概要】

テーマ、企画から縫製時間を配分し、納期を意識して作業を行う。

↓

【授業計画】

75分/コマ

1・2	シャツ、デザイン～製図	
3・4	シャツ、裁断、縫製	
5・6	シャツの縫製	
7・8	↓	
9・10	↓	
11・12	↓	
13・14	シャツの提出	
15・16	パンツの製図、付属の製図	
17・18	パンツの製図、仮縫い(トワール)	
19・20	↓	
21・22	パンツの縫い代付きパターン作成	
23・24	パンツの縫製	●薄物始末
25・26	↓	↓
27・28	↓	↓
29・30	提出	試験

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

『ブラウス』『パンツ』配布プリント

【教材・教具】

ミシン等縫製機器、洋裁道具一式、製図用具一式

科目名	パターンメイキングⅡ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間コースパターン専攻		夜間
学年	2年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	100	作成者	大沢 妙

【科目の到達目標】

理論を技術に結びつける。アイテムのパターンをデザイン画を見て表現できるようになる

【科目の概要】

時代のデジタル化に伴い、ファッション業界におけるパターン分野では3DやCADの多様化が進んでいる。しかしパターンの基礎・応用が確立した上でのデジタル化が必要不可欠である。この科目では原型から平面パターンを作り、トワールを組み立て立体としての確認を行い、さらに工業パターンに仕上げるための技術を学ぶ。

【授業計画】 75分/コマ	前期	【授業計画】 75分/コマ	後期
1	パンツのバリエーション	31	スカートのバリエーション
2	〃 スラックス原型	32	〃
3	〃 ①バギー②ベルボトム③ペグトップ④フレアー	33	〃 トワール組
4	〃 採寸・自分サイズの実寸スラックス原型作成	34	〃
5	デザインパンツ 作図(自分サイズ)	35	パターンメイキング概論
6	〃 自分サイズトワール両身縫い	36	身幅の移動OP増量→JK、COへ
7	〃	37	キモノ袖原型→カット無しへ
8	〃	38	2型トワール検討
9	ダーツ操作のバリエーション ①②ウエスト	39	メンズ台襟シャツ
10	〃 ③センターダーツ④ゴージャック	40	〃 作図
11	〃 ⑤ショルダータック⑥アームホールギャザー	41	〃 トワール組
12	襟のバリエーションより	42	〃
13	〃 ⑦ステン⑨テーラード	43	〃 工業用パターン作成
14	〃 トワール作成 立体検証	44	〃
15	袖のバリエーションより	45	子供服原型 110cm スローパー作り
16	〃 ①パフ⑤タック⑥フレアー	46	〃 ワンピース作図
17	〃 ⑦ランタン⑧ペタル	47	〃 トワール組(ノースリ・ノーカラー見返し始末ミシン縫い)
18	創作ブラウス	48	〃
19	〃 バリエーションの中より創作デザイン	49	ジーンズ
20	〃 トワール組	50	〃 作図
21	〃	51	〃 トワール組
22	〃 工業パターン作成	52	〃
23	〃	53	〃 工業用パターン作成
24	身頃続きの袖(マチ)	54	〃 見返し、持ち出し、ポケット袋布の理解
25	〃 ①三角マチ②ひし形マチ③五角マチ	55	マウンテンパーカー
26	〃 各種の中から1点トワール組	56	〃 作図
27	実習チェックジャケットパターントレース	57	〃 トワール組み
28	表襟・見返し展開	58	〃
29	〃 工業用パターン作成	59	まとめ
30	〃 →実習へ	60	〃

【成績評価方法】

課題の評価60%

期末試験の評価30%

授業態度の評価10%

【教科書・参考書】

服飾手帖社『パターンメイキングⅡ』

山路俊美『メンズ製図集抜粋』 配布プリント

【教材・教具】

製図用具、模造紙、製図用シャープペンシル カッター、メンディングテープ、ドラフティングテープ

トワール、シルクピン、ミシン用具 ICテープ

科目名	ファッションドローイング&ファッションデザイン論Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間コースパターン専攻		夜間
学年	2年	授業形態	講義 30 % 実習 70 %
時間数	100	作成者	小川雄士・三谷和也

【科目の到達目標】

商品企画における基本アイテムのデザイン、ハンガーイラスト、スタイル画の作成スキルを習得する。
また、トレンドに沿った企画提案の書類を作成し、プレゼンテーション発表ができる。

【科目の概要】

アパレル製品の主要アイテムのデザインとバリエーションを解説しながらデザインと描画技法等の演習課題を課す。
企画に必要なトレンド情報のまとめ方、提案の内容などを学生と検討しながら作成する。

【授業計画】

75分/コマ	前期	後期
1・2	ブレタシャツ デザイン	31・32 ドローイング選手権 1
3	ベースボディ1:レディース	33・34 ドローイング選手権 2
4	スポディパーツ描画:顔 手 足	
5	アイテムデザイントレーニング 1:スカート	35・36 企業向け企画提案 1:企業リサーチ
6	フリル、ギャザー、フレア表現	37・38 企業向け企画提案 2:シーズン・テーマ設定
7	アイテムデザイントレーニング 2:ニット・カットソー	39・40 企業向け企画提案 3:商品提案①
8	ニット、Tシャツの表現	41・42 企業向け企画提案 4:商品提案②
9	アイテムデザイントレーニング 3:ドレス	43・44 企業向け企画提案 5:プレゼン発表
10	襟、袖、カフスなどディテール表現	
11	アイテムデザイントレーニング 4:ジャケット	45・46 オリジナル商品企画 1:テーマ・コンセプト設定
12	シングル・ダブル前、ラベルのバリエーション	47・48 オリジナル商品企画 2:アイテムデザイン:ハンイラ
13	アイテムデザイントレーニング 5:パンツ	49・50 オリジナル商品企画 3:アイテムデザイン:ハンイラ
14	ワイド、ストレート、スリム ジーンズ	51・52 オリジナル商品企画 4:着装スタイル画
15	アイテムデザイントレーニング 6:コート	53・54 オリジナル商品企画 5:プレゼン発表
16	バルカラー、トレンチ、レザー・ファー素材表現	
17	ベースボディ2:メンズ 作成	55・56 就職活動に向けた企業リサーチ 1
18	メンズ カジュアルウエア・スーツ スタイル画	57・58 就職活動に向けた企業リサーチ 2
19	ベースボディ3:キッズ 女児・男児 作成	
20	キッズカジュアルウエア:スタイル画	59・60 まとめ 試験
21	アイテムデザイントレーニング 7:ジャンパー	
22	MA-1、M-65、モッズコート	
23	アイテムデザイントレーニング 8:シューズ・バッグ	
24	ローヒール・ハイヒールパンプス、メンズシューズ	
25	アイテムデザイントレーニング 9:アクセサリ	
26	金属・ビジュ表現:ネックレス・イヤリング、時計	
27・28	上田学園コレクション 応募デザイン画 1	
29	上田学園コレクション 応募デザイン画 2	
30	試験	

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

『基礎から楽しく学ぶファッション画 人物・アイテム・コーディネート の描き方』木村知世 著 MdNコーポレーション (2021/8/31)

【教材・教具】

筆記用具 描画用具 PC

科目名	ドレーピング I	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	後期
コース	ファッションクリエイター夜間コースパターン専攻		夜間
学年	2年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	50	作成者	上田安子パターン担当
【科目の到達目標】			
ボディ上でゆとりやシルエットを確認し、デザインを創作しながらパターンを作り、およびこれを平面パターンに出来る。			
【科目の概要】			
立体製図(ドレーピング)技術を習得することで、今日アパレルメーカーで求められるスピード感や、新しい素材や難しいデザインに対応出来るスキルを獲得する。凸凹のある女性の体(ボディ)に布地(トワール)を合わせてゆとりやシルエットを確認し、デザインを創作しながらパターンを作る技術、およびこれを平面パターンにする方法を学ぶ。			
【授業計画】 75分/コマ	後期		
1、2	「ドレーピング概論」 ・ボディ、トワールの扱い方の講義		
3、4	ショルダーカット(ダーツ)		
5、6	アームホールカット(ダーツ)		
7、8	サイドカット(ダーツ)		
9、10	ウエストカット(ダーツ)		
11	ステンカラー カットで作った身頃を使用		
12	ピーターパンカラー カットで作った身頃を使用		
13	台襟付きシャツカラー カットで作った身頃を使用		
14	開襟シャツカラー カットで作った身頃を使用		
15、16	身頃の復習(ダーツ)		
17、18	ブラウスシャツカラー(ショルダー切替)		
19、20	シャツカラー(上記のジャケット)		
21、22	一枚袖(上記のジャケット)		
23	タイトスカート		
24	タイトスカートのパターンどり		
25、26	フレアースカートの製作		
27、28	まとめ		
29、30	後期試験		
【成績評価方法】			
課題作品の評価 60% 期末試験 30%・・・評価シートによる 授業研究態度 10%			
【教科書・参考書】			
オリジナルプリント			
【教材・教具】			
トワール、シルクピン、黒綿テープ、アイシーテープ、はさみ、メンディングテープ、カッター、製図道具、模造紙、製図用シャープペンシル			

科目名	服飾素材論Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	前期4回
コース	ファッションクリエイター夜間コースパターン専攻		夜間
学年	2年	授業形態	講義 100 %
時間数	13	作成者	河本 育子

【科目の到達目標】

市場動向を読み取り、ターゲットのニーズにあった素材提案のできる人材の育成を目指す。
 アパレル素材の役割を理解し、繊維特性、布地の構造による機能の違いなど専門知識を習得する。

【科目の概要】

多様化するニーズ、マーケットやチャネルの変化の中にあっても、材料となる素材を抜きにファッションを語る事はできない。
 ファッショントレンドと素材の関連性を意識、また市場の動向を踏まえながら、アパレル繊維知識の体系的理解を深めていく。

【授業計画】

75分/コマ

- 1 オリエンテーション
- 2 ■アパレル製品の生産流通経路
- 3 ■布地 織物
- 4
- 5 ■布地 編物
- 6
- 7 ■糸 種類と太さ
- 8 ■素材の加工 染色・プリント・仕上げ
まとめ

【成績評価方法】

提出物評価80% 小テスト10% 授業態度10%

【教科書・参考書】

- ・一見 輝彦『わかりやすいアパレル素材の知識』ファッション教育社 2012年
- ・『生地の事典』株式会社みずしま加工 2013年

【教材・教具】

筆記用具

科目名	ファッションビジネス論Ⅰ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	前期 8 回
コース	ファッションクリエイター夜間コースパターン専攻		夜間
学年	2年	授業形態	講義 80 % 実習 20 %
時間数	13	作成者	榮 和代

【科目の到達目標】

アパレル業界で役立つファッションビジネス知識の構築。
ファッションビジネスの仕組みを習得。

【科目の概要】

アパレル業界で必要なキーワードとファッションビジネスの流れを解説。
アパレル産業の構成と職種、小売産業との関連について解説。

【授業計画】 75分/コマ

- 1 ファッションビジネスのしくみ
- 2 ファッション界をリードする世界5大コレクション
- 3 ファッションビジネス産業の構成
- 4 ファッションビジネスの歩みと最近の傾向
- 5 ファッションビジネスの職種
- 6 アパレル産業と小売産業
- 7 まとめ
- 8 テスト

【成績評価方法】

課題評価50% 試験評価40% 授業研究態度10%

【教科書・参考書】

書籍『よくわかるアパレル業界』

【教材・教具】

科目名	コンピュータ演習 I	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	前期7回
コース	ファッションクリエイター夜間コースパターン専攻		夜間
学年	2年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	23	作成者	山本樹里

【科目の到達目標】

アパレルCADのソフトを理解し、ある程度の操作方法を身につけ、タイトスカートのパターン作成する。
Illustratorのソフトを理解し、ある程度の操作方法を身につけ、ハンガーイラストを作成する。
Photoshopのソフトを理解し、画像加工の方法を身につけ、マップを作成する。

【科目の概要】

アパレルCAD(Computer Aided Design)とはコンピュータによる「パターン製作」などを行う機械、あるいはシステムのことを言い、時代に即した「アパレル生産」を極めるためには不可欠なものである。パタンナーはそのシステムを理解し、利用できる技術を身につけなければならない。アパレルCADのソフトを理解し、パターンを引き、それに伴う仕様書などの書類を作成するための利用手順を修得する。

【授業計画】75/コマ	前期	【授業計画】75/コマ	後期
1	タイトスカート 縫製仕様書作成 (Illustrator使用)		
2	ハンガーイラスト作成		
3	タイトスカートパターン作成 (PatternMagic使用)		
4	・製図		
5	表地工業用パターン作成		
6	裏地工業用パターン作成		
7	マーキング		
8	√ 縫製指示書作成 (Illustrator使用)		
9	フレアーヨークスカート縫製仕様書作成		
10	ハンガーイラスト作成		
11	タイトスカートのローパー使用		
12	表地工業用パターン作成		
13	裏地工業用パターン作成		
14	√ マーキング		

【成績評価方法】

提出課題(的確さ、完成度)70% 授業への取り組み態度30%
以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する

【教科書・参考書】

コンピュータ演習 * アパレルCAD *

【教材・教具】

プリント配布 メモリフラッシュ 筆記用具